



## 本会期競技 10/6(大会2日目)の試合結果

### 相撲競技 少年男子 **全勝**で予選突破の好スタート!

10月6日(日)玄海町社会体育館(玄海町)で相撲競技(少年男子)が開催された。予選リーグで静岡県、香川県、広島県と対戦した。希望が丘高校でチーム構成された本県選手団はいずれの相手も寄せ付けない試合運びで決勝リーグに進出した。この勢いに乗って入賞を掴み取って欲しい。



相撲少年男子チーム

### バレーボール競技 少年女子 **1回戦快勝**で本大会好スタート!!

6日(日)からバレーボール競技少年男女が開催された。

サロンパスアリーナ(鳥栖市)で開催されている少年女子は、6日(日)の1回戦で神奈川県に2-0のストレートで勝利し、7日(月)に行われる2回戦で今年のインターハイ王者の金蘭会高校で構成された大阪府と対戦する。



試合の様子



本県の大応援団

### トライアスロン競技 「来年こそは!」と意気込みを語る

6日(日)に唐津市波戸・名護屋特設会場で開催されたトライアスロン競技において、男女共に入賞はならなかったものの、成年女子の武友潤監督(TRASOL)は「選手層は厚くなってきている。今後は上位入賞を目指していきたい」と強化事業の成果を示唆していた。今大会は、男女共入賞はならなかったものの、次回大会での活躍に期待したい。



福岡選手



松本選手

### アーチェリー競技 少年女子 滋賀県に惜しくも敗れるも**7位入賞**!!

5日(土)から鹿島市陸上競技場(鹿島市)でアーチェリー競技が開催され、今大会はすべての種別で本大会出場を果たした。昨年の鹿児島大会で優勝した少年男子に連覇の期待がかかったが、5日(土)に行われた団体予選において、予選8位の広島県と同点だったために、9位で予選敗退となった。また、少年女子が予選を8位で決勝トーナメント進出を決め、6日(日)に決勝トーナメント1回戦で滋賀県に2-6で敗退し、**7位入賞**となった。

なお、個人の成績では、パリオリンピックに出場した成年女子の野田紗月選手(ミキハウス)が3位、少年女子の古庄千陽子選手(東京足立新田高校)が5位入賞した。



古庄選手(左)野田選手(右)

### 10月6日(日)終了時点での本県の成績 男女総合成績(天皇杯)**17位**

順位	都道府県	得点	本県との得点差
1位	東京	1406.5	688.5
2位	埼玉	1116	398
3位	大阪	1114.5	396.5
4位	佐賀	1109.5	391.5
5位	愛知	1043.5	325.5
6位	北海道	996.5	278.5
7位	神奈川	967.5	249.5
8位	千葉	886	168
9位	長野	852.5	134.5
10位	滋賀	837.5	119.5
11位	兵庫	797	79
15位	京都	719.5	1.5
17位	福岡	718	-

5日(土)に本会期大会が開会し、いよいよ男女総合成績8位以内の入賞をかけた戦いが本格化する。会期前大会が終了した10月1日(火)には159点だった8位との点差が、6日(日)終了時点では168点に広がっており、7日(月)以降に行われる競技において、1種目でも多くの入賞者が現れることを期待している。

**勝負はまだ始まったばかりだ! Go! TEAM 福岡!**